

まちづくりに必要な人財

社会全体に貢献できる人材, 20~30年後の社会
を見据えた課題解決ができる人材

現在の鹿嶋市教育大綱では,

基本理念

「地域が育て 地域を創り 未来を拓く 鹿嶋っ子」



社会全体への貢献を強調した人材育成の基本理念へ変更

人材育成の基本姿勢と期待する効果

2023/03/15
鹿嶋市総合教育会議資料

人材が素養を修得するための環境を整備し、修得を支援する

学ぶ機会を確保する

(経済的な格差により、子どもたちの学習機会が損なわれるようなことがあってはならない)



小中学校では言語能力(国語)と論理的思考(算数や数学)の向上を目指し
高校では科学(物理など)を学ぶ

そうすることで…

貧困の遡減や格差の是正につながり、個人の幸福の追求ができる

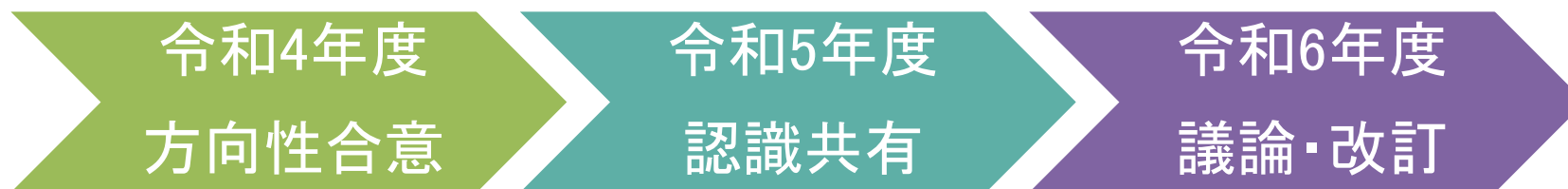


結果的に「社会」の発展に寄与できる

鹿嶋市教育大綱の改訂について

改訂スケジュール

2023/03/15
鹿嶋市総合教育会議資料



参考資料

小学校学習指導要領(平成29年告示)より抜粋

これからの学校には、こうした教育の目的及び目標の達成を目指しつつ、一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。このために必要な教育の在り方を具体化するのが、各学校において教育の内容等を組織的かつ計画的に組み立てた教育課程である。

教育課程を通して、これからの時代に求められる教育を実現していくためには、よりよい学校教育を通してよりよい社会を創るという理念を学校と社会とが共有し、それぞれの学校において、必要な学習内容をどのように学び、どのような資質・能力を身に付けられるようにするのかを教育課程において明確にししながら、社会との連携及び協働によりその実現を図っていくという、社会に開かれた教育課程の実現が重要となる。